

国民健康保険税の引き上げと

70歳以上の高額医療費の自己負担増を行わないことを求める要望書

福山市議会議長 小川眞和様

福山市国保をよくする会

【請願趣旨】

アベノミクスの経済効果は庶民生活には実感されない中、年金の引き下げ、介護保険の負担増、物価の上昇などで市民生活はますます厳しさを増すばかりです。

このような状況の中、福山市は2017年度6月からの国民健康保険税を引き上げる方向を打ち出しました。

その内容は、1人当たり基礎課税額を125円引き上げ、後期高齢者支援金を125円引き下げ、介護納付金課税額を1443円引き上げ、差し引き1443円の引き上げを行うとのことです。

また、8月から70歳以上の高額療養費の自己負担限度額の見直しを予定しているとのことです。

高齢になれば、心身の機能低下や体調不良を起こしがちとなり、いくつかの疾病を抱えるなどで医療・介護の負担は大変です。これ以上の負担増には耐えられません。以上の状況を踏まえ、以下の要望をいたします。

【要望項目】

- 1、 福山市国民健康保険税の引き上げを行わないこと。
- 2、 70歳以上の高額療養費の自己負担限度額引き上げを行わないこと。

氏名	住所